

2年後・7年後に向け今から準備を

# 女性役員比率向上への 取組みはこう始める

第1章

骨太方針、CGコード、投資家からの要請

女性役員比率向上がなぜ求められるのか

第2章

2025年までの努力目標

女性役員1名以上選任に向けた  
対応と留意点

第3章

2030年までの目標

女性役員比率30%以上に向けた  
対応と留意点

西村あさひ法律事務所 弁護士・ニューヨーク州弁護士

西村あさひ法律事務所 弁護士・ニューヨーク州弁護士

西村あさひ法律事務所 弁護士

森本 大介  
森田 多恵子  
宮崎 由布子

女性活躍への機運が一層高まるなか、今年6月に公表された「女性版骨太の方針」では、企業における女性登用を加速化するための重要かつ象徴的な第一歩として、プライム市場上場企業に女性役員比率に係る数値目標を設定することが盛り込まれた。具体的には、2025年までの女性役員1名以上の選任、2030年までに女性役員比率30%以上とする目標が掲げられている。

本特集では、この目標達成に向けて、企業は今から何をすればよいのか、解説してもらった。